

評価結果概要版



令和5年度

通所介護【デイサービス】

利用者調査とサービス項目を中心とした評価手法

法人名称	株式会社三祐産業
事業所名称	稲垣薬局ケアセンターコトニア吉祥寺
事業所所在地	東京都武蔵野市吉祥寺南町5丁目15番10号
事業所電話番号	0422-23-8828

事業者の理念・方針

理念・方針	
事業者が大切にしている考え（事業者の理念・ビジョン・使命など）	1) ご利用者様が安心、安全に楽しく過ごせる環境整備 2) 毎月実施しているイベントの充実 3) 集団、個別に実施しているJOY拳体操 4) スタッフも共に笑顔になる会話や話題作り 5) 多職種連携の為にコミュニケーションをとる

全体の評価講評

特に良いと思う点

・内服薬のこまめな情報更新や管理、服薬介助を看護師を中心におこない、家族とともに利用者の健康管理を支援しています

普段、利用者のお薬手帳のコピーを事業所に提出していただき、変更の際にも内服薬の情報を更新しています。内服薬の変化により、普段と異なる体調変化が現れた際には、看護記録と連絡帳に記載のうえ、家族などに情報共有する取り組みをしています。また看護師が主となって内服薬の管理や提供を担い、その日のリーダー職員とダブルチェックをしています。毎日事業所に看護師がいることで、利用者の体調変化時にもバイタルチェックや緊急対応に早急に取り組むことができます。家族とともに利用者の健康管理を支援しています。

・入浴時の身体チェックや会話から、虐待が疑われる場合に関係機関と連携をとれる体制を整えています

入浴時に利用者の身体チェックをおこなっており、あざや傷を発見した際には、記録や写真（利用者や家族の同意のもと）を取るようにしています。ヒアリングもおこなっており、利用者にどうしたのか聞いた際に「たたかれた。」と発言が聞かれることがあれば、その際は一度受け止め、担当の介護支援専門員に報告をしています。利用者の何気ない会話などから、在宅で虐待の可能性が疑われる場合においては、関係機関と連携するようにしています。また、事業所内でも、職員同士で気になる言動について注意し合える環境づくりに努めています。

・

さらなる改善が望まれる点

・手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みが期待されます

現在は、それぞれの職員が1日をどのように動くかを記載したタイムスケジュールが準備されており、それを元に新入職員等に対して、ベテランの職員が口頭ベースで業務について教えています。職員のアンケート結果を見ると、「手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている」「サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている」の設問に対して、「そう思わない」という回答が他の項目に比べて多いことがわかります。今後は事業所業務の標準化を目指した手引書の作成が期待されます。

・送迎車や物品だけでなく、定期的な業務の見直しによる業務のスリム化に期待します

記録や書類に関して、業務のスリム化が今後の課題となっています。現状の課題として、介護記録と看護記録が存在し、同じことを記載している箇所があります。こうした重複する記録などに関しては「簡素化できるものは簡素化

したい。」と事業所側からも発言が聞かれていました。資料や業務のスリム化を検討し、ICT化などを用いて、より利用者に関わる時間の確保ができるなどサービスの質の向上につながります。今後、事業所が大事にしている「ご利用者様が安心、安全に楽しく過ごせる環境整備」につながることを期待します。

・

事業者が特に力を入れている取り組み

・利用者とともに地震や火災を想定した防災訓練を年2回実施し、報告書を作成しています

地震や火災を想定した防災訓練を年2回実施し、利用者も職員とともに公園へ避難する訓練をおこなっています。在籍する利用者の移動方法（歩行、車椅子など）に合わせた職員配置を考えることや、避難時の連絡方法、荷物の持ち出し、安全確認方法などについて見直す機会となっています。利用者参加型のため、具体的な内容考えることができます。当日訓練に関わった職員の名前や公園まで避難するのに要した時間などを報告書で本社へ提出しています。訓練をした日には、利用者に向けて震災をテーマにした話題や紙芝居をおこなう工夫もしています。

・土日祝も含めて事業所を運営しており、利用者や家族のニーズに応えています

事業所は土日祝も運営しており、定休日は1月1日のみのため、夏休みや冬休みや年末でも利用者の受け入れを断らない取り組みがされています。働き方の多様性など様々な家庭における事情にも対応できる運営をしています。また、利用者の中には入浴を希望される声がとても多く、利用者の要望に応えるため、なるべく希望する日数の入浴がおこなえるよう支援しています。事業所には座ったまま入浴ができる特殊浴槽の機会を導入しており、身体機能が低下した利用者も入浴を続けることができます。看護師もいて安心して入浴できる環境があります。

・多種多様なレクリエーションに力を入れ、外部講師やボランティアを受け入れています

事業所では様々なレクリエーションを毎日おこなうことに力を入れています。理念・方針として「毎月実施しているイベントの充実」を掲げています。そのために地域の外部講師やボランティアを積極的に受入れ、琴やアコーディオンの演奏、ネイルケアやフラワーアレンジメントなど、有料のレクリエーションも含めて多種多様に取り組んでいます。その他、和太鼓演奏や手鞠づくり体験、人力車の試乗、移動水族館など、他では珍しい特別な企画についても事業所が自ら探して交渉し、開催まで辿り着いており、イベントの充実を実現しています。

利用者調査結果

有効回答者数/利用者総数

25/56

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ 無回答・非該当

1. 利用時の過ごし方は、個人のペースに合っているか	84.0%	16.0%	いいえ : 0.0%	無回答・非該当 : 0.0%
2. 日常生活に必要な介助を受けているか	88.0%	12.0%	いいえ : 0.0%	無回答・非該当 : 0.0%
3. 利用中に興味・関心が持てる行事や活動があるか	48.0%	32.0%	12.0%	8.0%
4. 個別の計画に基づいた事業所での活動・機能訓練（体操や運動など）は、在宅生活の継続に役立つか	56.0%	40.0%	いいえ : 0.0%	無回答・非該当 : 4.0%
5. 職員から適切な情報提供・アドバイスを受けているか	44.0%	44.0%	8.0%	いいえ : 4.0%
6. 事業所内の清掃、整理整頓は行き届いているか	76.0%	12.0%	8.0%	いいえ : 4.0%
7. 職員の接遇・態度は適切か	92.0%	8.0%	いいえ : 0.0%	無回答・非該当 : 0.0%
8. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	80.0%	16.0%	いいえ : 0.0%	無回答・非該当 : 4.0%
9. 利用者同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	52.0%	24.0%	24.0%	いいえ : 0.0%
10. 利用者の気持ちを尊重した対応がされているか	88.0%	8.0%	いいえ : 0.0%	無回答・非該当 : 4.0%
11. 利用者のプライバシーは守られているか	64.0%	20.0%	16.0%	いいえ : 0.0%
12. 個別の計画作成時に、利用者や家族の状況や要望を聞かれているか	64.0%	20.0%	16.0%	いいえ : 0.0%
13. サービス内容や計画に関する職員の説明はわかりやすいか	56.0%	28.0%	16.0%	いいえ : 0.0%
14. 利用者の不満や要望は対応されているか	64.0%	20.0%	16.0%	いいえ : 0.0%
15. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか	40.0%	28.0%	12.0%	20.0%